



【真駒内・藻岩下地区版】令和5年1月～3月の活動から

# 「交流」という支え合い



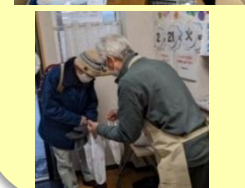
—お互いの活力、仲間同士の安否確認にもつながっていきます—

サロン、子ども食堂で、  
いろいろな交流の姿！  
※詳しくはHPでもご紹介しています。

## ■ 子ども食堂いるか

(2/21 訪問:真駒内南町4丁目)

### コロナ禍をつなぐ お弁当の提供



1食200円で100食を提供中。  
誰でも集まれる居場所づくりを  
目指して取り組まれており、開  
催日には、子どもだけではなく、  
高齢の方も多く利用されて  
おり、玄関先でのお弁当の提供  
を通じ、地域の方々と確かなつ  
ながりが生まれています。

## ■ 真駒内「百合の会」

(1/28 訪問:真駒内あけぼの  
団地集会所)



会長発

### 毎月の案内プリントに 温かなメッセージ

顔なじみの仲間で、月2回のペースで開かれている  
サロンで、山崎会長がメンバーにメッセージ入りの  
案内プリントを発信しており、つながりが途切れな  
いように工夫されている想いがうかがえます。

## ■ BBK30サロン

(2/8 訪問:南区民センター)



### 誰でも参加できる交流の場として

南区の高齢者教室「緑苑大学」のOBを中心に立ち  
上げたサロンで、“ボチボチいこか?30人を目指し  
て(Boti Boti ikoKa 30)”に由来するサロン名  
の通り、「新しい人にもぜひ参加してほしい。仲間が  
増えていけば、楽しいことも増えていく」(鈴木代表)  
と、“仲間”や“つながり”を大切にしている雰囲気  
で溢れています。

## 札幌市生活支援体制整備事業 では地域での支え合いづくり を推進しています

超高齢社会を「お互い様」で乗り切る新たな知恵

## 3/4 藻岩下第3町内会 福祉推進委員会の打ち合わせに 参加させていただきました。



### ～地域福祉マップの取り組みで情報交換～

昨年6月から着手している地域福祉マップ作成の取り組み  
と併せ、見守りの状況や近隣同士の助け合いについて、皆さ  
んからお話を伺い、共有させていただきました。

福祉推進委員会のメンバーによる情報共有の下、細やかな  
目配り、気配りが行き届いており、独居の方、最近見掛けな  
い方など気になる高齢者を複数の目で見守っている状況、近  
隣の住民同士で除雪や買い物を助け合っている様子など、い  
い取り組みを教えてくださいました。第3町内会の皆様、あ  
りがとうございました。

【発行・お問い合わせ先】

札幌市南区社会福祉協議会 南区第3エリア(真駒内・藻岩下地区)担当 生活支援推進員 阿部めぐみ

〒005-8612 札幌市南区真駒内幸町2丁目2-1 南区役所3階 TEL (011)582-2415 FAX (011)582-7370

